

## 国道25号 杭全横断歩道橋（旧橋撤去、鋼桁製作・架替）



発注者 国土交通省 近畿地方整備局(大阪国道事務所)

形式 連続鋼床版箱桁+中路式 PC 床版

橋長 202.7m（支間長:37.0m(最大支間)）

有効幅員 2.0m(桁部)、1.5m(階段部)

鋼材重量 製作・架設:244t 旧橋撤去:177t

架設工法 トラッククレーンベント工法

完工 平成 26 年 11 月

特徴

- ・旧杭全横断歩道橋は、昇降設備が階段のみであり、車いすや自転車利用者は交差点から70m～320m離れた横断歩道を利用する必要があり、特に自転車の乱横断が多発して危険な状態にあった。また、朝夕の通学利用者も多く、安全確保が課題であった。
- ・本工事は、上記状況を解消するため、エレベータの設置(別途工事)、通路部での車いすや自転車のすれ違いが可能な通路幅2.0mの確保を目的とした更新工事であった。
- ・本交差点には横断歩道や地下道等がないため、工事期間中の全般に渡り歩行者の通行を確保すること、および国道25号線を含む五叉路は50,000台/日の重交通路線であることから夜間一時通行止め(5分間)のみが許容される厳しい施工条件であった。